

新理事のご挨拶

2024年6月の代議員総会にて新たに日本リハビリテーション医学会理事に選出された先生方に、今後の抱負を述べていただきました（掲載五十音順）。

藤田医科大学医学部リハビリテーション医学講座 主任教授

大高 洋平

このたび、新理事に就任いたしました大高洋平です。新執行部におきまして副理事長を拝命し、国際委員会、国内誌編集委員会、国際誌編集委員会、試験委員会、専門医制度委員会および関連専門職委員会を統括させていただくことになりました。光栄であると同時に、責任の重さに身の引き締まる思いです。

社会構造の変化の中で、リハビリテーション医学の役割と需要は拡大しております。リハビリテーション医学を社会に広く深く浸透させるためには、本医学会の確かな活動がきわめて重要と認識しております。医学会内外のさまざまな課題に真摯に向き合い、よりよい未来の構築に邁進する所存です。皆様のご支援、ご指導を賜りますよう、どうぞよろしく願い申し上げます。



岡山大学学術研究院医歯薬学域整形外科学 教授

尾崎 敏文

このたび日本リハビリテーション医学会の理事に選任いただきました。身に余る光栄に存じますとともに、重責に身の引き締まる思いです。日本リハビリテーション医学会のさらなる発展に向けて全力を尽くす所存です。

私は骨や筋肉に原発する骨軟部腫瘍やがんの骨転移などの診療を専門にしております。大きな侵襲を伴う手術や強力な全身療法後のリハビリテーション治療の指導、さらにロコモやがんロコモの啓発活動での経験などをリハビリテーション医学の診療や研究に生かしたいと考えています。本医学会では倫理委員会と財務委員会を担当させていただきます。会員の皆様方のご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしく願い申し上げます。



神戸大学大学院医学研究科リハビリテーション機能回復学 特命教授

酒井 良忠

このたび新理事に選任いただきました神戸大学の酒井良忠でございます。大変光栄に感じますとともに、身に余る重責に身の引き締まる思いです。皆様のご協力とご助言をいただきながら、安保雅博理事長のもと日本リハビリテーション医学会の発展に向けて頑張ってまいりたいと思います。

担当する男女共同参画委員会では、多様性を受け入れ、皆様がりハビリテーション医学・医療の分野でご活躍できるよう尽力してまいりたいと思います。もう1つの担当である教育委員会では、本医学会の公益性を鑑みながら、卒前・卒後教育や皆様の診療・研究に役立つ取り組みをしてまいりたいと思います。何とぞ、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科 病院教授

西田 佳弘

新理事に選任いただきましてありがとうございます。認定委員会とICF・データマネジメント委員会を担当いたします。会員の皆様からのご指導を賜りながら重責を果たす所存です。

私はこれまで希少難病疾患、希少がん領域の患者・家族を対象にして診療をしてまいりました。1人の患者に現れる全身性の症候に多科・多職種で対応してまいりました。希少疾患患者の障害にスポットライトが当てられることは少なく、common disease と比べて多くの患者が社会的に苦しんでいます。これらのリハビリテーション医療の理念から取り残されている患者が活動を育んでいけるよう尽力いたします。よろしくお願い申し上げます。



岩手医科大学医学部リハビリテーション医学講座 教授

西村 行秀

理事選出につきましては皆様からの多大なるご支援を賜り心より感謝申し上げます。このたび選挙制度検討委員会と選挙管理委員会を担当することとなりました。今般、代議員、理事の定年制、理事の任期制が敷かれました。私が担当させていただくこの委員会は、日本リハビリテーション医学会を健全に運営し発展させるための非常に重要な委員会であると考えます。

安保雅博理事長のもと本医学会の一会員として、また理事の一人として精一杯努力いたします。また、皆様のご意見やご提案に真摯に耳を傾け、本医学会の発展と新しく明るい未来のために尽力いたします。何とぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



順天堂大学大学院医学研究科リハビリテーション医学 教授

藤原 俊之

日本リハビリテーション医学会理事を拝命いたしまして、会則検討委員会ならびに国際委員会を担当させていただきます。また、2028年開催予定の第65回日本リハビリテーション医学会学術集会大会長にもご指名いただきました。順天堂大学医学部の5つの附属病院のリハビリテーション科を統括し、リハビリテーション医学の診療、研究、教育を行い、さらに理学療法学科学科長も併任し、理学療法士の育成にも従事しています。会員のみならず、国民、世界に開かれた日本リハビリテーション医学会をめざし、正しいリハビリテーション診断・処方・治療が医療の質向上につながることをアピールしてまいりたいと思います。先生方のご指導、ご鞭撻のほど、何とぞよろしくお願い申し上げます。



熊本大学病院整形外科・リハビリテーション科 教授

宮本 健史

このたび日本リハビリテーション医学会の理事を拝命させていただきました熊本大学の宮本です。理事として、危機管理・利益相反委員会および先端医療・機器委員会を担当させていただきます。

非常に幅広い診療科と連携するリハビリテーション科は、その重要性が近年、ますます増加しているように感じています。さまざまな立場、さまざまな経験をお持ちの方々のご協力とご指導をいただきながら、少しでも医学会がよい方向へ進めるよう努力してまいりたいと思っております。また本医学会の活動を通じて医学会員の育成にも努めたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

